令和５年８月４日

令和４年度　特別の教育課程の実施状況等について

千葉　都・道・府・(県)

学　校　名	管理機関名	設置者の別
成田市立成田小学校（外２８校）	成田市教育委員会	国・(公)・私

１．特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学　校　名	自己評価結果及び学校関係者評価結果の公表ウェブサイト名・URL 等
成田小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-narita/news/files/eigohyoukaR4.pdf
遠山小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-tohyama/about/files/tooyamasyoueigo.pdf
三里塚小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-sanriduka/about/files/sanriduka.pdf
久住小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-kuzumi/news/files/eigo.pdf
豊住小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-toyosumi/news/files/20230000.pdf
八生小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-habu/news/files/eigohyouka.pdf
公津小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-kouzu/about/files/eigohp.pdf
向台小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-mukoudai/news/files/r4eigokyouikuzikohyoukakekka.pdf
加良部小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-karabe/news/files/en.pdf
橋賀台小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-hashigadai/files/ehyouka04.pdf
新山小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-niiyama/about/files/R4.eigo_hyoka.pdf
吾妻小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-azuma/about/files/R4_English_hyouka.pdf
玉造小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-tamatukuri/news/files/R4eigo.pdf
中台小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-nakadai/news/files/eigoanketR4.pdf
神宮寺小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-jinguji/about/files/R4_English_hyoukakekka_HP.pdf
平成小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-heisei/news/files/r4eigokyouikuhyouka.pdf
本城小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-honjyou/news/files/R4eigohyouka.pdf
公津の杜小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-kouzunomori/news/files/eigokamerar5.pdf
美郷台小学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-misatodai/news/files/eigor4nenndo.pdf
成田中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-narita/about/files/english_questionnaire.pdf
遠山中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-tohyama/about/files/R4Englishhyouka.pdf
久住中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-kuzumi/about/files/R4questionnaire.pdf
西中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-nishi/news/files/R4eigoannke-to.pdf
中台中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-nakadai/news/files/eigoanketR4.pdf
吾妻中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-azuma/news/files/filesadumaEnglishR04.pdf

玉造中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-tamatukuri/news/files/R4eigohyouka.pdf
公津の杜中学校	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/jhs-kouzunomori/about/files/eigohyouka.pdf
下総みどり学園	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/simo-mdr/news/files/20230323kouki.pdf
大栄みらい学園	https://www.edu.city.narita.chiba.jp/tai-mri/news/files/R4.Eigo.Zenki.pdf

２．特別の教育課程の内容

（１）特別の教育課程の概要

成田市は，国際空港により世界各国との窓口となっており，また，成田山新勝寺をはじめとする国際観光拠点として，極めて多くの外国人が訪問，滞在する国際性豊かな都市である。更に，新たな滑走路の整備が予定されており，国際都市としての役割は今後，より大きくなると見込まれている。このような成田市の担う役割を受け，成田の将来を担う児童の英語によるコミュニケーション能力の育成を図ることが必要であり，国際社会で活躍できる基礎を養うことが望まれる。

そこで，小学校において「言語活動を通して，コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。⑴聞くこと，話すこと（やり取り，発表）を中心に，読むこと，書くことにも触れながら，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識や技能を身に付けるようにする。⑵目的・場面・状況に応じて，考えや気持ちなどを，既習表現を活用して伝え合うことができる基礎的な力を養う。⑶言葉や文化に関心をもち親しむとともに，他者に配慮しながら，主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。」ことを目的に，第１学年においては３４時間，第２学年～第６学年においては３５時間の「英語科」の授業を設置する。また，全学年において成田市独自の指導計画，指導案及び指導基準に基づき，系統的な英語科授業を実施する。

中学校においては，「言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 聞くこと，読むこと，話すこと（やり取り，発表），書くことの４技能５領域を総合的に育む中で，実際のコミュニケーションにおいて必要な知識や技能を身に付けるようにする。(2) 目的・場面・状況に応じて，情報や考えなどを理解したり，既習表現を十分に活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。(3) 言葉や文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。」ことを目的に，第１学年では標準授業時数に１５時間を加えた１５５時間，２・３学年では標準授業時数に１８時間を加えた１５８時間に拡充し英語科授業を実施する。

必要となる教育課程の基準の特例は以下の通りである。

- 第１学年～第６学年において教科としての「英語科」を設置する。
- 第１学年は「生活科」を年間３４時間削減，第２学年は「生活科」を年間３５時間削減して「英語科」に充てる。
- 第３学年及び第４学年は「外国語活動」を年間３５時間削減して「英語科」に充てる。
- 第５学年及び第６学年は「外国語科」を年間３５時間削減して「英語科」に充てる。
- 全学年において市独自の指導計画に基づいた授業を行う。
- 発達段階に応じて，第１学年～第４学年においては０．５時間の英語科授業を週２回，第５学年及び第６学年においては０．５時間の英語科授業を週２回と１時間の英語科授業を週１回行う。

・中学校第１学年から第３学年において，英語科標準時数に１５時間から１８時間を加え「拡充英語」として実施する。
・中学校第１学年は「総合的な学習の時間」を年間１５時間削減して「拡充英語」に充てる。
・中学校第２・３学年は「総合的な学習の時間」を年間１８時間削減して「拡充英語に充てる。
・「拡充英語」は市独自の指導計画に基づいた授業を行う。

（２）学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

成田市では，平成１５年度に構造改革特別区域の認定を受け，平成１８年度より市内全ての小中学校において特別の教育課程を編成し，小学校１年生から中学校３年生までの９年間で「英語科」授業を進めてきた。小学校１年生の段階から独自の指導計画をもとに，「聞く」「話す」の活動を中心に英会話に親しませる授業を展開することで，コミュニケーション能力の向上を図りたい。国際都市としての役割を担う本市において，異文化を理解し，国際感覚を養い，コミュニケーション能力を身に付けた人材を育成することが必要であり，今後も特別の教育課程を継続したい。

（３）特例の適用開始日

平成２１年４月１日（ただし，平成１５年度より構造改革特別区域の認定を受け，特別の教育課程を編成して実施している。）

平成３１年４月１日　変更

（４）取組の期間

学習指導要領に，成田市の実施している教育課程の趣旨が盛り込まれるまで。

３．特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

（１）特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

（・計画通り実施できている
・一部、計画通り実施できていない
・ほとんど計画通り実施できていない）

（２）実施状況に関する特記事項

※（１）で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

（３）保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

（・実施している
・実施していない）

＜特記事項＞

毎年度，児童や教職員，保護者を対象として実施している英語教育に関するアンケートを実施し，成田市小中学校英語教育に関する検討委員会等において，英語教育の成果や課題を検証している。また，教育課程特例校による自己評価・学校関係者評価を学校だよりや学校評価アンケート，学校ホームページ等を通じて毎年度末に公表している。

４．　実施の効果及び課題

（１）特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

成田市は国際空港を有する国際都市であり，外国人や外国籍の児童も多い。異文化を理解し，国際感覚を養い，コミュニケーション能力を身に付けた人材を育成することは，市内各小学校の教育目標の達成に寄与している。

一方で，中学校において，英語を使って積極的にコミュニケーションをとろうとする態度の育成により，「聞く」「話す」力は身についているものの，「読む」「書く」力については課題がある。また，小学校において，相手や目的を明確にした言語活動の設定について課題がある。子どもたちが４技能をバランスよく育成できるよう，また，子どもたちが目的をもち，主体的に英語学習を進めていく言語活動になるよう，成田市小中学校英語教育に関する検討委員会等において対策を講じていく。

（２）学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

特別の教育課程を編成し，小学校に「英語科」を設置して，外国人英語講師や外国人ゲストと直接ふれあったり，いろいろな立場の人と交流をしたりすることにより，児童は体験をとおして異文化を理解し，他国を尊重し相手を思いやるマナーを身に付けることになり，教育基本法第２条第５号及び学校教育法第２１条第３号に掲げられている「他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。」という目標を達成することができる。

５．課題の改善のための取組の方向性

４に示すような課題を踏まえて，市の独自プランに，子どもたちが主体的に取り組むことができるような魅力的な言語活動を設定したり，話したことを「読む」活動や「書く」活動につなげ，４技能をバランスよく身につけられるよう授業改善を図ったりし，課題解決に努めていくことが必要である。また，小学校での学習が中学校に円滑につながるよう，小学校と中学校の連携を図っていく。